

# 地域における子育て環境 子どものレジリエンス（回復力）を育む

こども環境学会副会長である福岡孝純先生をお呼びして持論を喝破していただきます。学会で福岡先生のお話を聴く度に、私たち会員は先生の学問への関心領域の広さや深さに感服し、また、物事の本質を見抜く鋭い眼力に驚かされます。

講演では、環境が大きく変化する中で、現代の子どもたちの「Resilience; レジリエンス（回復力）」が弱体化してきている。子どもが本来もっているはずのレジリエンスをどのようにすれば取り戻せるのかを 地域の再生 多様な遊び空間の確保 親の愛情 などの側面からご提案いただきます。また、自らの腕白な少年時代から親として子育てをされた体験を語りながら、新しい倫理学やスポーツ的精神を提示していただきます。



**期日** 2014年 11月16日 (日)

**時間** 10:00~16:00(受付9:30~)

**会場** 富山県呉羽青少年自然の家 2階集会室

Tel 076-434-1908

**参加費**

	〈1日参加〉	〈半日参加〉 午前又は午後のどちらか一つ
会 員	2,000円	1,200円
一 般	3,000円	1,700円

**主催** NPO法人 富山・イタズラ村・子ども遊ばせ隊

**共催** こども環境学会北陸こども環境研究会

## 第I部 〈午前の部〉

10:00~10:10 あいさつ 早川たかし

10:10~11:40

記念講演① 福岡孝純先生

演題「地域における子育て環境

子どものレジリエンス（回復力）を育む」

11:50~12:30

参加者の学びをまとめるワークショップ

ファシリテーター：谷本都栄氏

## 第II部 〈午後の部〉

13:30~14:50

記念講演② 福岡孝純先生

演題「子どもの遊びとは何か？

リスクとハザードを考える」

15:00~16:00

参加者の学びをまとめるワークショップ

ファシリテーター：谷本都栄氏



### ●福岡孝純先生

1941年生まれ。フランクフルト大学博士課程修了、理学博士。

オーストリアをフィールドにクルッケンハウザー教授のもとスキーの研究に没頭。帰国後、日本スポーツ文化研究所を設立、人々が自然にかえり生命力や活力を取り戻すヘルスリゾートの発展や諸活動に取り組む。

東京農業大学地域環境科学部教授、帝京大学経済学部教授、法政大学スポーツ健康学部教授等を歴任。現日本スポーツ文化研究所所長。

### ●谷本都栄氏

1975年生まれ。東京農業大学大学院博士課程修了、学術博士。こども環境学会理事、帝京大学沖永総合研究所助教等。離島や中山間地域等様々なフィールドで環境づくりに関わる。

### ●早川隆志氏

1951年富山市生まれ。1973年日本福祉大学卒業。県内で県立養護学校や小学校の特殊学級などに勤務。2004年3月、19年間勤務した富山大学教育学部付属養護学校を退職。同年8月、子どもの遊び環境の再生を願ってNPO法人「富山・イタズラ村・子ども遊ばせ隊」を創設。

\*参加者氏名、住所、連絡先を明記の上、FAXでお申し込み下さい。

お問合せ・  
お申込みは  
こちら

連絡先 NPO法人 富山・イタズラ村・子ども遊ばせ隊

電話&FAX. 076-436-6675 〒930-0138 富山市呉羽町6454-1

ホームページ (<http://kawaiгарizm.net/>)